

三田・三輪地区

避難所一覧表

地域避難所		
風水害の場合に、自主避難で開設する避難所		
中央公民館	三田町22番19号	563-2991
フラワータウン市民センター	武庫が丘7丁目3番地1	562-5555
第一次避難所		
風水害や地震で、多くの人が入れる避難所		
施設名	住 所	電 話
三田小学校	屋敷町2番20号	562-4751
松が丘小学校	川除535番地	563-4320
志手原小学校	志手原881番地	563-4406
武庫小学校	武庫が丘4丁目13番地	563-1761
富士小学校	富士が丘1丁目12番地	562-8245
すずかけ台小学校	すずかけ台2丁目45番地	565-0081
学園小学校	学園7丁目7番地	565-8100
八景中学校	八景町1205番地	563-2204
上野台中学校	志手原1145番地	563-0234
富士中学校	富士が丘3丁目25番地	562-7224
城山公園 ※	三輪1314番地	563-5511
第二次避難所		
第一次避難所では足りない場合に開設する避難所		
県立有馬高等学校	天神2丁目1番50号	563-2881
県立北摂三田高等学校	狭間が丘1丁目1番地1	563-6711
県立三田西陵高等学校	ゆりのき台3丁目4番地	565-5287
県立三田祥雲館高等学校	学園1丁目1番地	560-6080
広域避難所		
大規模な災害発生時の避難所		
はじかみ池公園	あかしあ台5丁目1番地	—
城山公園 ※	三輪1314番地	563-5511
三田谷公園	武庫が丘3丁目3836番地	—
深田公園	弥生が丘6丁目4番地	—

※避難所種別の重複している避難所

関西学院大学神戸三田キャンパス



土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害警戒区域とは、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域です。

■急傾斜地の崩壊

- イ 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- ロ 急傾斜地の上部から水平距離が10m以内の区域
- ハ 急傾斜地の下端から急傾斜地高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

■土石流

- イ 土石流の発生のおそれのある深流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

■地すべり

- イ 地滑り区域(地滑りしている区域または地滑りする恐れのある区域)
- ロ 地滑り区域下端から、地滑り地塊の長さに対応する距離(250mを超える場合は250m)の範囲内の区域

緊急連絡先

三田市災害対策本部(市役所)
TEL 563-1111

消防署(火災・救急)
TEL 119

福祉避難所		
軽度の要介護者の避難所		
施設名	住 所	電 話
総合福祉保健センター	川除675番地	559-5700

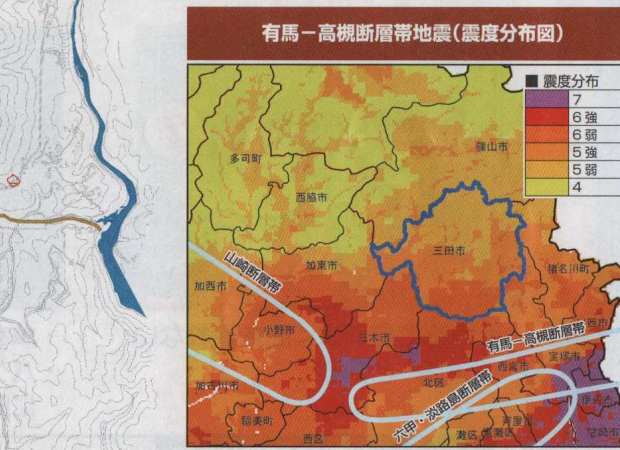
防災関連機関一覧表		
機関名	住 所	電 話
三田市役所	三輪2丁目1番1号	563-1111
消防本部(消防署)	下深田396番地	564-0119
消防署西分署	長坂1143番地	568-7119
消防署東分署	志手原216番地6	559-0119
三田警察署	天神1丁目10番1号	563-0110
宝塚土木事務所三田業務所	天神1丁目10番14号	562-8883
三田市社会福祉協議会	川除675番地	559-5940
市民病院	けやき台3丁目1番地1	565-8000
平島病院	天神1丁目2番15号	564-5381
あおぞらクリニック	大畑357番地1	560-0325



凡 例	
施設等	
第一次避難所	AED設置施設
第二次避難所	その他の防災関連機関
広域避難所	ランドマーク
地域避難所	市防災倉庫
福祉避難所	地下施設・アンダーパス
消防署・分署・消防団	水位観測所
警察署・駐在所・交番	ヘリポート
救急告示医療機関	雨量観測所
市役所	JR・神戸電鉄
災害時要援護者施設	国道
	高速道路
	県道・主な市道

土砂災害警戒区域・地すべり危険地区は兵庫県宝塚土木事務所三田業務所による調査結果を掲載。崩壊土砂流出危険地区、山腹崩壊危険地区は兵庫県六甲治山事務所による調査結果を掲載。

有馬一高槻断層帯地震(震度分布図)	



●地震の揺れと想定される被害

震度0	●人は揺れを感じない。
震度1	●屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。
震度2	●屋内にいる人の大半が揺れを感じ、眠っている人の中には目を覚ます人もいる。 ●電灯などのつり下げ物がわずかに揺れる。
震度3	●屋内にいる人のほとんどが揺れを感じ、眠っている人の大半が目覚ます。 ●棚にある食器類が音を立てることがある。 ●電線が少し揺れる。
震度4	●ほとんどの人が驚き、眠っている人のほとんどが目覚ます。 ●電灯などのつり下げ物が大きく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。 ●電線が大きく揺れ、自動車を運転していて揺れに気づく人がいる。
震度5弱	●大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ●電灯などのつり下げ物が激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。 ●固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 ●電柱が揺れているのがわかる。道路に被害が生じることがある。
震度5強	●大半の人が物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 ●テレビが台から落ちる。固定していない家具が倒れることがある。 ●崩壊していないブロック壁や掘付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難になる。
震度6弱	●立っていることが困難になる。 ●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ●耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
震度6強	●立っていることができず、はなれと動くことができない。揺れにほんろうされ、飛ばされることもある。 ●固定していない家具のほとんどが移動、倒れるものが多くなる。 ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。 ●大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
震度7	●固定していない家具のほとんどが移動し、飛ぶこともある。 ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 ●耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ●耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

周囲の状況が切迫してきたとき

●水害の場合

周りで浸水が始まった時は近くの高所や建物の2階以上に避難しましょう。

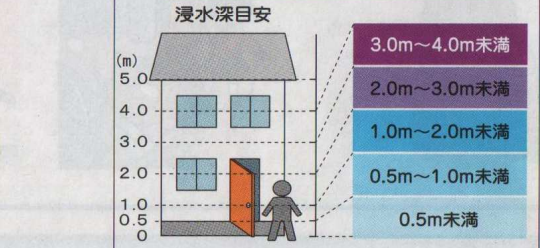
ポイント
夜間、浸水が始まった時の避難は、足元が見えず危険

●土砂災害の場合

家の中で2階のかけ、山から離れた部屋に避難する、または寝室とする。

ポイント
土砂災害の犠牲者の多くは1階で被災

しんすいしん いろ みかた 浸水深の色の見方



今後30年以内に発生する確率が70%と言われている海溝型地震の「南海トラフ巨大地震」が発生すると、兵庫県の地震被害想定によれば三田市で最大震度が5強、死者は無く、負傷者11人、全壊1棟、避難者が13人と軽微な想定となっております。

また、三田市周辺には内陸直下型地震を引き起こす「有馬一高槻断層帯」、「六甲・淡路島断層帯」、「山崎断層帯」が分布しており、地震が発生すれば最大震度が6弱から5強揺れることが想定され、甚大な被害を及ぼす可能性があります。

家具の固定や防災備蓄を行うなど防災を意識した生活を普段から心がけましょう。